

質問者	通告 6 番 8 番 伊藤 奈穂子 議員	通告時間 30分 答弁者 町長・教育長
質問事項	1 新型コロナウイルス感染症対策について 2 安全で安心な教育環境の整備について 3 防災行政無線について	
要 旨	1 新型コロナウイルス感染症対策について (1) 未だに消毒液の不足は解消されておらず不安が続いている。医療施設や介護施設はもちろんだが、在宅で看護や介護されている患者ご本人には必要な物資だと思うが支援策は。 (2) 就学援助を受けている準要保護世帯に臨時休校中の給食費相当分を支給する考えは。 (3) 新型コロナウイルス感染拡大の影響により、商店等で余った食品を1人親世帯、低所得者世帯等に配布するフードバンク事業を定着させる事は食品ロスの観点からも大事であると思うが考えは。 2 安全で安心な教育環境の整備について (1) 新型コロナウイルス感染拡大により臨時休校している小中学生の学習の時間を確保するための対策は。 (2) GIGA スクール構想として2023年度までに小中学校で「1人1台」のパソコンなど端末整備をすることが目標だったが、国の補正予算を活用し実現を前倒しする考えは。 (3) 長期休校など今までにない状況下に戸惑う児童・生徒への心のケアが必要と考えるが対策は。 (4) 幼稚園、学校を再開する際の感染予防対策は。 3 防災行政無線について (1) 災害時には情報の伝達に重要な役割をもつ防災行政無線だがデジタル化に移行している地域において良く聞こえない、または反響して聞き取りづらいという声を聞くが対応は。 (2) 戸別受信機の配布時期はいつ頃になるか。早急に対応すべきでは。 (3) 安心メールも含め戸別受信機の普及を積極的に推進し、全世帯に行き渡るように取り組むべきでは。 (4) 新型コロナウイルス感染症対策に向けた情報伝達の強化として国の予算を活用できないか。	